

令和 2 年 1 2 月 2 1 日
文 化 観 光 局

新型コロナウイルス感染症に関する文化観光局の取組について

1 概要

新型コロナウイルス感染症の影響による交流人口の減少、文化芸術活動やイベントの縮小・中止などの状況を受け、観光需要の喚起、文化芸術活動の継続支援、イベント再開に向けた支援等に取り組んでいる。

2 事業の実施状況

(1) 観光需要の喚起

感染症の収束状況を踏まえながら、交流人口回復に向けた観光需要喚起策を実施する。

① 第一次宿泊促進キャンペーン 【予算額：20,500千円】

「今こそ行こう！秋保温泉・作並温泉宿泊キャンペーン」 **募集終了**

市民を対象に秋保温泉・作並温泉で利用できる3千円の宿泊クーポンを6千名に配布
6・7月に募集を行い、7・8月に抽選、配布
令和3年3月31日チェックアウト分まで対象

② 第二次宿泊促進キャンペーン「Travel 仙台 選べるトク旅 キャンペーン」

【予算額：320,000千円】

東北6県にお住まいの方を対象に、仙台市内の宿泊施設に、一人あたり最大5,000円相当の割引が受けられるプランを販売

特設ウェブサイトを9月15日に開設

令和3年3月31日チェックアウト分まで対象

③ 企業内会議・研修会等への助成 【予算額：25,000千円】

企業等が市内で宿泊を伴う会議等を開催する場合に、開催に係る経費の一部（1人1泊あたり5千円）を助成

受付期間：7月20日～令和3年2月28日

申請件数：9件（12月10日現在）

④ 東北域内周遊促進事業 【予算額：44,520千円】 **募集終了**

国のGo To トラベルキャンペーンの対象となる東北域内の周遊に特化した旅行商品を造成・販売する旅行者に対して1商品あたり5万円を補助

8月に募集を行い、600商品を採択

特設ウェブサイトを9月15日に開設

(2) 文化芸術活動の継続支援

① 文化芸術の創造発信活動に対する助成事業 【予算額：65,000千円】 **募集終了**

深刻な影響を受けている地域の文化芸術関係者の活動継続を支援することを目的として、多様なメディアを活用した文化芸術の創造発信活動に対し助成

5月に募集を行い、6月に175件を採択

(3) イベント再開に向けた支援

交流人口の回復やまちの活力創出に資する文化芸術活動を含むイベントの再開に向けた取り組みを支援する。

- ① 仙台市施設使用料の減免 【予算額：41,168千円※仙台国際センターの利用料金収入減少分】
屋内イベントの再開を支援するため、イベントに使用される市のホール系施設、展示系施設、大型スポーツ施設の使用料を50%減免
減免期間：6月19日～令和3年3月31日
減免件数（文化観光局分）：189件（12月10日現在）
- ② 文化芸術公演の開催支援 【予算額：250,000千円】
音楽、演劇等の公演再開を支援するため、市内の民間屋内施設で公演を行う主催者に対し、会場使用料の一部（会場費実費の2分の1）を助成
対象期間：9月1日～令和3年3月31日（受付期間：8月28日～令和3年3月19日）
申請件数：377件（12月10日現在）
- ③ 屋外モデルイベント開催支援 【予算額：24,000千円】 募集終了
感染症対策を適切に講じた屋外イベントを開催する事業者に対し、経費の一部を補助
補助額：補助対象経費の3/4（1件あたり6百万円が上限）
対象期間：9月17日～11月30日（受付期間：8月25日～9月9日）
採択件数：4件（応募件数：13件）
- ④ 大型観光イベント事業継続支援 【予算額：23,168千円】
大型観光イベントの主催団体に対し、「新しい生活様式」に対応した開催のための準備作業等に要する費用を補助
補助対象イベント：仙台七夕花火祭、定禅寺ストリートジャズフェスティバル
みちのくYOSAKOIまつり、SENDAI 光のページェント

(4) スポーツイベントの開催

新型コロナウイルス感染症対策を適切に講じた上でスポーツイベントを開催。

- ① 仙台泉ヶ岳トレイルラン2020
開催日：9月27日 参加人数：765名
- ② マイタウンスポーツデー
開催日：10月4日 参加人数：7,162名
- ③ 第38回全日本大学女子駅伝対校選手権大会
開催日：10月25日 参加チーム数：25チーム（6区間）
- ④ 第10回仙台リレーマラソン
開催日：11月28・29日 参加人数：2,848名
- ⑤ 仙台国際ハーフマラソン大会 2021 チャレンジレース（開催予定）
開催日：令和3年5月9日 募集人数：4,000名
募集期間：令和3年1月7日～18日

(5) 多言語による情報発信

外国人住民向けに、感染拡大防止や生活関連の情報等を多言語（やさしい日本語、英語、中国語（簡体字）、韓国語等）に翻訳し、市ホームページのほか、仙台観光国際協会ホームページ、メーリングリスト、SNS等で随時発信。